

府大教ニュース

・ 2022年度定期大会報告

2022. 9. 9

発行

No. 782

府大教情宣部発行

堺市中区学園町1-1

大阪府立大学内

TEL/FAX 072(257)8992 (直通)

072(252)1161 (内線2751)

e-mail: fudaiky@leto.eonet.ne.jp

http:// www.fudaikyo.org

2022年度府大教定期大会 活動方針など6議案を可決

8月29日(月)、B1棟東大講義室において、2022年度府大教定期大会が開催されました。昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ハイブリッドでの開催としました。大会は小嶋書記長の開会宣言に続き、オンラインからの大会参加の承認の後、議長に伊藤代議員を選出しました。引き続き、大会役員を選出と承認、大会書記(議事録署名委員)の任命が行われました。

はじめに、岩村委員長による挨拶があり、次に小嶋書記長より2021年度活動報告(第1号議案)が行われました。勤務労働条件改善への取り組みの重点内容として、就業規則に関して、府大区分教員および新大学発足後に採用される教員の令和4年4月1日以降の給与規定における不利益変更について交渉を行い、府大区分教員についても退職するまで旧給与規定を適用すること、新就業規則についても期末・勤勉手当の加算について、3級37号給以上の准教授の15%を廃止することに伴い、准教授在任3年以上の者を選考により「研究教授」の称号を付与する新たな制度などを獲得したことが報告されました。また、給与改定等の要求については、在宅勤務の改善や給与条件の引き上げ等を要求し、交渉を続けていること、期末手当の0.15月分引き下げの交渉については不妊治療休暇の新設などの確認書を締結したことが報告されました。

第2号議案として岸田前年度副委員長より「2021年度一般会計、特別会計」の決算報告、朝田会計監査委員から会計監査報告が行われ、中村前年度副委員長より第3号議案(労働協約締結・改定の承認に関する件)が提案されました。質疑はなく採決が行われ、第1号議案、第2号議案は可決(反対0、保留0、賛成30)されました。また、第3号議案が拍手で承認されました。

2022年度定期大会役員

大会議長	議事運営委員会
伊藤代議員	委員長 西村代議員
書記(議事録署名委員)	資格審査委員会
松岡代議員	委員長 川部代議員



2022年度岩村委員長による新執行部体制の紹介に続いて、小嶋書記長から第4号議案(2022年度活動方針案)、第5号議案(組合費改定に関する件)、岸田副委員長から第6号議案(2022年度予算案)が提案されました。

2022年度活動方針は、教職員の勤務労働条件の改善については、給与闘争において人勸で勤勉手当が引き上げが提案されていることを含めた対応を法人に求めていくこと、職員の定年延長については、国・府市に遅れることがないように交渉を進めること、組織強化については、組合員が増加する取り組みをしていくこと、大阪公立大学発足に伴い、労働者の統一した意見・意思を示すため、府大教と大阪府大学教職員ユニオン、大阪公立大学教職員労働組合(旧市大労働組合)の統合を進めていくこと、府大教の組織については、現在職場構成を従来のものを引き継いでいるが、現状に合うよう、また組合員の声が届くように変更の審議をしていくことなどが提案されました。

その後、第4号議案、第5号議案、第6号議案の採決が行われ、可決(反対0、保留0、賛成27)されました。

最後に、金田副委員長から「大会決議案」の提案が行われ拍手で承認され、井手書記次長の閉会宣言とともに大会は終了しました。

大会決議

本年4月に大阪府立大学と大阪市立大学が統合し、大阪公立大学が創基されました。府大教は、両大学の法人が発足した2019年4月以降に新大学における勤務労働条件を中心に活発な協議を行ってきました。しかしながら、法人からの提案は、特に教員の給与に関して、大阪府立大学で採用された教員および大阪公立大学で採用される教員は、大阪府立大学の給与より改悪した内容を押しつける提案となっていました。組合員の皆様のご協力の下、大阪府立大学と同等の給与を勝ち取ることができましたが、依然として大阪市立大学で採用された教員との給与格差をはじめとして、大阪公立大学の教職員の適切な勤務労働条件として、継続的に取り組むべき課題が多く残っています。

一方で、府大教の組合員の減少は2010年以降が顕著で、ここ数年は若干減少の速度は緩んでいます。増加に反転するには至っておりません。府大教における組合員の増加は急務と考え、大阪公立大学の開学記念を兼ねた大胆なイベントを開催し、組織強化を行っていきます。また、同時に組合員数の増加のみならず、法人との交渉の円滑化の観点からも旧大阪市立大学労働組合である大阪公立大学教職員労働組合および大阪府大学教職員ユニオンとの2024年4月を目途とする3組合の統合の準備も精力的に取り組んでいきます。

大学の将来を左右する岐路に立つ私たちに求められることは、大学執行部から与えられる方
いいだくだく
針を唯々諾々と受け入れ、それに従うことではなく、私たち自身が大学の将来について真剣に考え、その意見を積極的に発信して、大学運営に反映させていくことです。府大教は、組合員の意見を取り込み、反映させながら、教職員の暮らしを守り、勤務労働条件と教育研究環境の改善に向けて力強く前進していくことを決議します。

「大阪公立大学の民主的な将来を切り拓き、働く条件を改善するために組合加入を！」をスローガンに、共に頑張りましょう。

2022年8月29日

大阪府大学教職員組合2022年度定期大会

※定期大会ではご協力いただきました大会参加者の皆様に御礼申し上げます。また、いただきましたご意見は今後の運営に反映して参りますので、引き続きご支援賜ります様お願い致します。

